

三菱マテリアル株式会社

大阪アメニティパーク（OAP）の土壌・地下水問題に関し、早期かつ包括的な解決を図るため、当社、三菱地所（株）、（株）大林組及び三菱マテリアル不動産（株）の事業者4社は、平成17年5月8日付をもってOAPレジデンスタワー管理組合法人との間で、同マンションの現所有者の皆様に対し今後事業者が金銭的解決等に関する提案を行うことについて確認書を締結いたしました。

提案の概要は、継続して所有を希望される所有者の皆様に対しては、購入価格の25%を支払い、売却を希望される所有者の皆様に対しては、双方が合意した不動産鑑定士に土壌・地下水問題がないことを前提とした鑑定評価を依頼し、その鑑定価格による買い取りを行うとともに、買い取り価格の10%を支払うことなどです。

今後、本確認書の内容をガイドラインとして各所有者の皆様の意向を確認した上、個別に交渉を行い、具体的な支払金額、支払方法、支払時期等について取り決めていくこととしております。

なお、同マンションの総販売価額は約330億円であり、また、各所有者の皆様に対する支払金額の事業者間の負担割合につきましては、今後4社間で協議を進めていくこととしております。

以上